

日本ロジスティクスシステム協会主催 全日本物流改善事例大会 2022 近畿圏支社吹田支店が優秀物流改善賞を受賞！

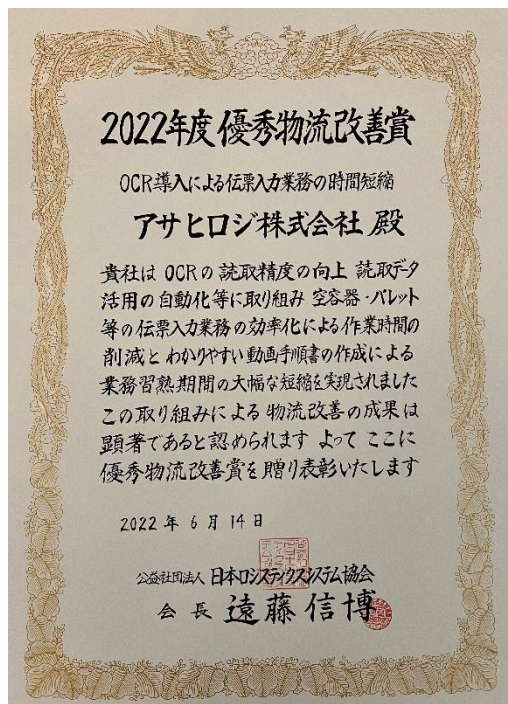
2022年5月10日（火）、御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター（東京・千代田区）にて、日本ロジスティクスシステム協会主催『全日本物流改善事例大会 2022』が開催され、アサヒロジグループからは2021年度大会に引き続き、近畿圏支社吹田支店が参加しました。

当社が発表した内容は、2021年度のK2 全社発表会（社内の改革改善事例発表会）で優秀賞を獲得した「OCR 導入による伝票入力業務の時間短縮」の取組み。

OCR（光学式文字読み取り装置）の導入により空容器・パレット伝票の入力時間短縮を目指すなかで、OCRの伝票読取率の低さや読取データ加工工程の複雑さ等の課題をグループ会社であるアサヒビル社・アサヒビジネスソリューションズ社と共に改善に導き、大幅な伝票入力時間短縮を成し遂げた事例。また、伝票入力業務の動画手順書も作成したことで、業務習熟期間の大幅短縮にも成功しました。



<大会記念クリスタル>



大会実行委員会の選考の結果、参加全 25 チーム中、今年是最優秀物流改善賞が 3 件・優秀物流改善賞が 4 件選出されることとなり、そのうちの優秀物流改善賞を当社が受賞、2022年6月14日（火）にはホテル雅叙園東京（東京・目黒区）にて行われた表彰式に吹田支店の代表者が参加しました。